

研究課題名	移植適応外で無菌室管理をしていた高齢者のストレスの現状把握
研究責任者(職名) :	8西病棟 塚原 恭子 (看護師)
実施責任者(職名) :	8西病棟 塚原 恭子 (看護師)
研究期間 :	5月1日 ~ 2017年12月
研究目的と意義 :	<p>当病棟は血液内科であり抗癌剤投与の件数も多いです。治療後は骨髄抑制により、血球が回復するまでの間無菌室での制限された生活をしなければなりません。患者さまより「早く無菌室を出たい。」等の発言もきかれストレスが生じているのではと考えました。今回の研究にて、無菌室管理により患者さまがどのようなストレスを抱えているのか明らかにしたいと考えております。</p> <p>研究にあたり患者さまにはアンケート調査を行っていただきたいと考えています。アンケートにより個人を特定することは不可能となっており、患者さまご自身に不利益が生じることはありません。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>
研究内容 :	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さま 60歳以上の無菌室管理経験のある患者さま</li> <li>●利用する情報 無菌室入室時のストレスについてアンケートを作成し調査を行います。</li> </ul>
問い合わせ先 :	<p>【研究担当者】 8西病棟 塚原 恭子 (看護師)</p>